

あんぜんプロジェクト

◎安全衛生活動への参加の「見える化」

私たち、株式会社 ○○○○は紙加工を本業として、平成24年には創立50周年を迎えることができました。従業員60名チョットという規模ですが、紙加工の技術に関してはどこにも負けないという自負を持って日々研鑽しております。

勿論「安全」に対しては常に真摯な態度で取り組み、全従業員一丸となった活動を展開しております。

「安全活動は常に全員参加!」「挨拶と5Sは安全の基本」をスローガンに、いかに活動の見える化を図るか、図っているかを紹介していきたいと思えます。

1) 掲示板の活用

安全衛生委員会や屋礼、環境改善委員会に関心を持ってもらうために活用しています。工場入口のタイムカード横に設置、社員がいつでも見ることができるよう配慮。

○従業員の健康と安全を守るために活動する安全衛生委員会

○社内外の環境を維持するため活動する環境改善委員会

(5S委員会、品質委員会、防虫委員会、E A 2 1委員会)

の、それぞれの活動状況を掲示しています。

従業員にとって、両委員会の活動は非常に大切な情報ですので、しっかり読んで理解してもらうため、毎月の屋礼時に「○○○○テスト」を行い優秀者には賞品を送って称揚しています。



2) 掲示板情報

①安全衛生委員会委員を顔写真付きで紹介しています。

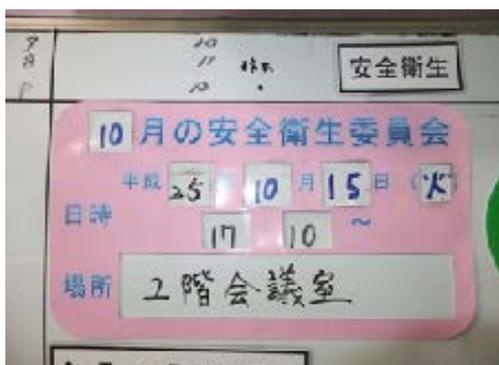
毎月の委員会開催時には、自部署の「危険箇所やヒヤリハット」情報を持ち寄ります。
対策もできるだけ、自分達で協力して解決していきます。



②安全衛生委員会活動の取り組みを流します。

◎委員会開催日時の周知

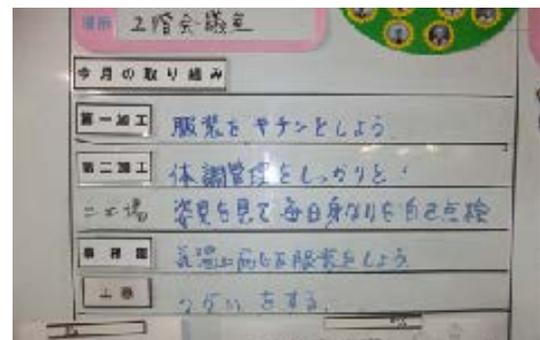
毎月の委員会開催情報を流します。



③各グループの月度取り組み

今月の安全重点項目を各Gで決め、
掲示します。

翌月の委員会で、目標に対して
どうだったか、を報告します。



3) 個々の安全活動

- ◎毎朝の各部署朝礼にて、意識の高揚を図ります。
安全衛生委員会決定事項や、今月の取り組みの認識を共有化します。



朝礼は、すべての部署で実施しています。



朝礼終了時は、必ず全員で唱和
します。「ゼロ災で行こうヨシ！」



4) 全従業員から、安全や5S、品質に関するスローガンを募集します。

安全や作業・品質についての標語を募集し、優秀者の表彰を行い全社スローガンとして活用します。

優秀賞（金賞） 「作業の前にまず確認 清掃・点検・身だしなみ」

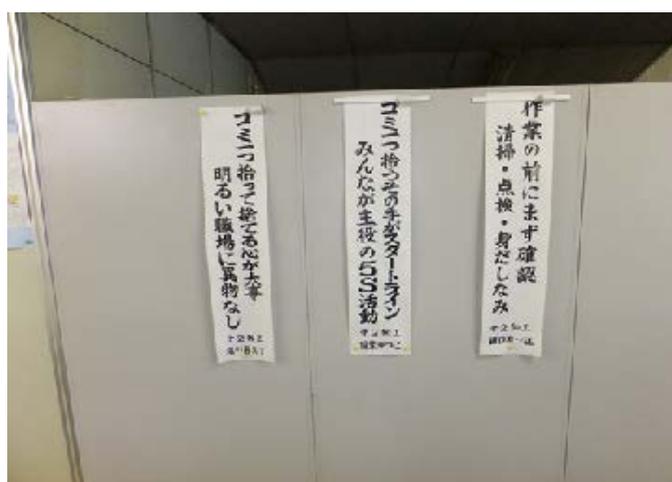


作品のベスト3

銅賞

銀賞

金賞



5) 決めことは守ろう。決めたこと、決められた事はみんなで守ろう。

- ① 「ドアの向こうに人がいる」 必ずノックしてドアを開けよう
社長の顔を拝借！「チョット待て！」笑顔でにらみをきかせています。



- ② 通行区分を明確に！人の通行と作業場は明確に分けて危険物との接触を防止します。



③勝手に入ったり、通行してはいけない区分や通行禁止表示。

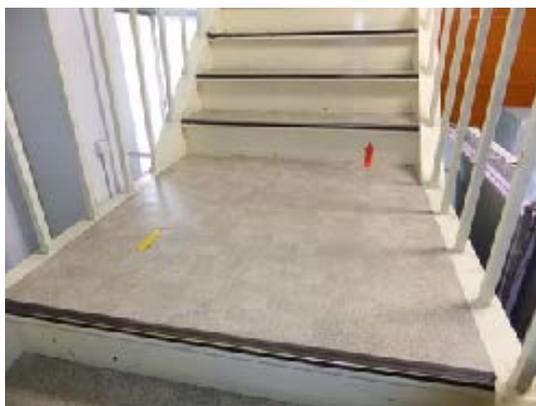


ここは許可された人しか
階段を使用しては
いけません

関係者以外は通行禁止です



階段は、手すりを持って「一方通行」



④どんなものでも、置き場所はしっかり守ろう（整理整頓）

使用したら、必ず所定の位置へ戻そう



大切な工具だから、しっかり管理



ワンプ置き場だって、所定の場所に！



掃除用具置き場。こここそ綺麗に！

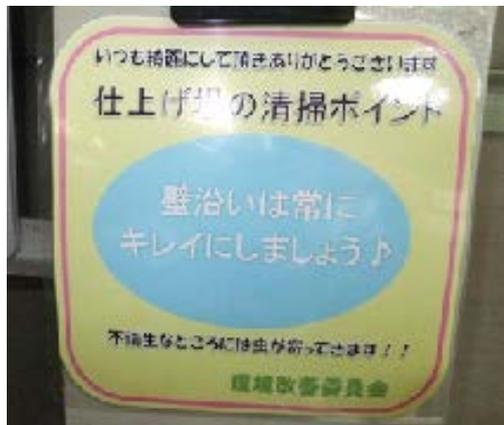


ゴミは分別、周りも綺麗に！



- 6) 自分達の働く場所は、自分達で綺麗にします。構内の清掃や作業区分分けは自分達で。
(ニコニコ清掃活動)環境改善委員会とのコラボ活動です。
毎日行う清掃、毎週月曜日と木曜日に行う清掃、年3回行う清掃があります。

毎日の掃除の写真(構内の作業場)



作業の前に、先ず清掃! (男子も女子も協力して行います)



今日は全社一斉清掃日（年に3回、大々的に行います）



一斉清掃開始前に、ハイポーズ



今日の役割分担！



今回は、あいにくの雨だったので
構内の整備に全力投球。
通行区分帯をはっきりさせよう



7) ○○○○テスト

(掲示板に掲示した各種取り組み情報や結果報告を共有化し、全員に関心を持ってもらうよう、昼礼時に「○○○○テスト」を行い、優秀者には賞が贈られます。)

○○○○テストの様子

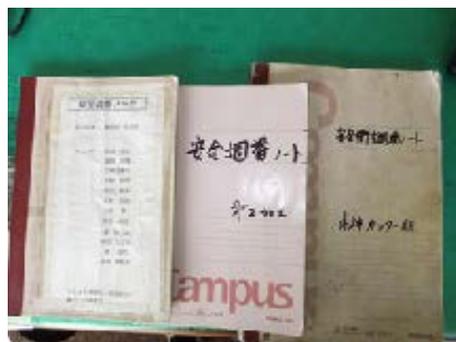
掲示板をよく見て、朝礼や昼礼の話を良く聞いていれば100点満点！
会社からの賞品をゲット！



8) 週番ノートの活用

毎週、持ち回りで週番ノートにヒヤリハットや危険と感じる箇所を記録し、情報を共有化、対策を立てています。

担当の人から朝礼で発表してもらいます。毎月の安全衛生委員会にも報告されます。



◎社員の安全と健康を守り、綺麗で働きやすい職場にするための活動を、社員全員に理解してもらい、なおかつ積極的に参加してもらうためにPDCAを廻しながら、また試行錯誤しながら進める中で、各委員会委員をはじめ社員の中に少しずつ理解の輪が広まり、時間が経つにつれ大きな輪になって参りました。

◎私たち、中小企業にとって大手メーカーや同業他社と同じ事をやっていたのでは、いずれ限界は見えてきます。

◎安全、品質、社員の健康、5Sの行き届いた職場、働く環境の整備等々、まだまだやらなければならないことはたくさんあります。

◎これからも全社員参加の活動で見える化を進め、分かりやすく参加しやすい取り組みにしていきたいと考えています。

終わり